

おおの自治協だより

発行：大野地区自治協議会（大野地区公民館内）
佐世保市田原町 13-29 ☎49-6589



大野地区町内対抗輪投げ大会開催

平成26年7月6日（日）大野地区自治協議会生涯学習部会が主催する大野地区町内対抗輪投げ大会が開催されました。大会には大野地区の26町内が参加し、熱戦が繰り広げられました。

会場には、国体マスコットの「ガンバくん」と「ランバちゃん」も訪れ、大会を盛り上げてくれました。記録係や審判など当日お手伝い頂いた皆さんありがとうございました。

- （団体表彰） 優勝 坂の上公民館
- 準優勝 知見寺公民館
- 第3位 乙女橋公民館
- 敢闘賞 下堺木公民館

（個人表彰）

	優勝	準優勝	第三位
一般の部	谷川雅玖（大野）	岡部 明（上堺木）	山口福男（泉福寺1）
ジュニアの部	西岡れい（松原2）	江口 聡（四条橋）	丸田浩司（知見寺）
女性の部	今村 茜（大野）	緒方かおり（左右）	高増幸子（上堺木）
シバ-の部	山中弘良（知見寺）	森 秀子（大野）	山口恭弘（坂の下）



（大会の様子）

町内会活性化の議論始まる

佐世保市ではコミュニティ推進事業の地区自治協議会の設立と合わせて、各町内会の活性化を推進しています。町内会の円滑な運営や継続的な活動を促進するため、町内会運営の参考として「町内会の活性化に向けたガイドライン素案」の作成を目指しています。大野地区は地域コミュニティのモデル地区であることから、ガイドライン作りのモデルとして、アンケート調査や聞き取りなどによる検証が始まります。

過大となった町内会の分割や、存続が厳しくなった町内会の統合などを踏まえ、町内会が今後も円滑にかつ継続的に活動していくための仕組みづくりや町内会の再編に関する事項をまとめたものを作成し町内会に提案されるものです。



自治協議会 理事会開催

自治協議会理事会が7月15日（火）開催されました。
理事会では、

- ① 各部会の事業予定などの情報交換
- ② 次世代リーダー研修事業の実施方法について
- ③ モデル地区課題検証について
- ④ 大野地区まちづくりの指標について
- ⑤ 平成26年度事業費活用状況について

などの議題について、協議が行われました。

今後も、各部会や団体との情報交換などのため、定期的に理事会を開催してまいります。



（理事会の様子）

地区自治協議会はなぜ必要なの？

大野地区自治協議会は、平成25年8月6日に設立されました。なぜ今、地区自治協議会が必要なのでしょう。

大野地区には、町内会や公民館連合会、老人会、民生委員児童委員協議会そして生涯学習推進会、青少年健全育成協議会などたくさんの団体が、それぞれの特定の目的をもって活動されています。



○地域の総括的組織としての役割、地域諸団体の連絡会としての役割

地域諸団体は個別に活動しており、団体間に連携・連絡関係がないことから、同じ地域で活動する諸団体の連絡組織や会議を設けて、効率的な地域活動を展開できる仕組みを作ります。

○内外ともに「地域を代表する団体」としての役割

地域団体の設立状況が複雑で分かりにくいことから、地域住民にとって分かりやすく関わりやすいよう地域団体を整理していきます。

○組織構成や活動を展開していくうえでの役割分担を促進する役割

地域の諸団体を整理していくことで、特定の地域住民にかかっている負担の軽減を図ります。

○地域を代表する団体として、増大する地域課題に対応するとともに、豊かで活力ある地域コミュニティを実現するための推進母体としての役割

20年、30年後の将来、地域活力の低下が懸念され、現状の地域活動を維持していくことが極めて難しくなることを考慮すれば、地域団体を分かりやすく整理し、連絡・連携関係を確保して地域活動を展開できる仕組みづくりを行うことが、今必要なことだと考えています。

大野自治協議会へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



今年も暑い夏がまたやってきます。
熱中症など体調には十分に注意して、暑い夏を元気に乗り切りましょう！